

AISIN

株主のみなさまへ

第86期 中間報告書

平成20年4月1日から平成20年9月30日まで



アイシン精機株式会社

九州地区で2つの新会社が生産を開始



アイシン九州キャスティング(株)

2007年7月熊本県下益城郡城南町に設立したアイシン九州キャスティング株式会社が、2008年9月より生産を開始しました。新会社ではアルミダイキャスト製品を鋳造から加工・組付まで、樹脂成形品を成形から組付まで一貫生産します。

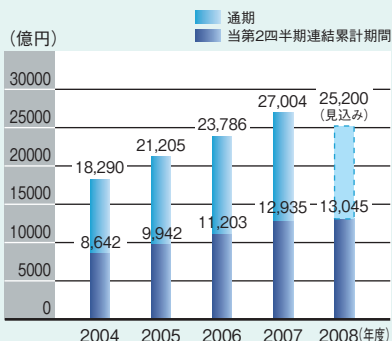
また、2008年1月に熊本県玉名郡南関町に設立した鑄鉄部品を生産するエイティー九州株式会社でも、同年5月より機械加工生産を開始。自動車向けディスクローター等を主要製品に、鋳造から加工までの一貫生産を行う予定です。

2つの新会社にボディ部品を生産するアイシン九州(熊本県下益城郡城南町)を加えた3つの生産会社で、九州地区の生産・調達率の向上を図ります。

財務ハイライト

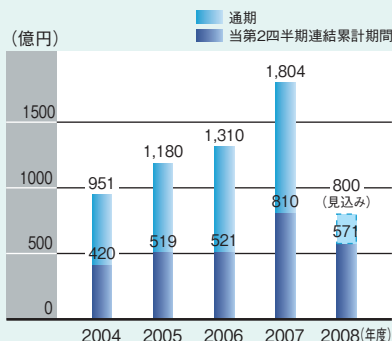
売上高

13,045億円(前年同期比 0.9%増)



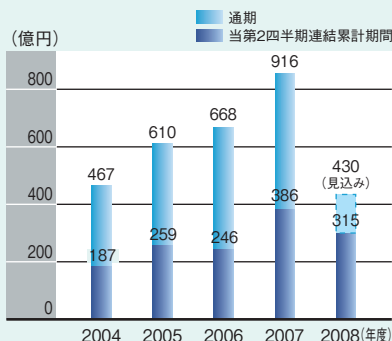
営業利益

571億円(前年同期比 29.4%減)



四半期(当期)純利益

315億円(前年同期比 18.2%減)



見通しに関する注意事項：この中間報告書に記載されている当社および当社グループ各社の現在の計画、見直し、戦略等は、現在入手可能な情報に基づく見込みであり、実際の業績はこれらの業績予測とは異なる可能性があります。従って投資判断に際しましては、これらの計画、見直し等に全面的に依拠することはお控えくださいますようお願いいたします。



取締役会長
豊田幹司郎

取締役社長
山内康仁

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社第86期中間報告書をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

当第2四半期(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)までの売上高は1兆3,045億円と前年同期に比べ0.9%の増収となりました。利益面では、経常利益は前年同期に比べ21.7%減の664億円となりました。純利益は前年同期に比べ18.2%減の315億円となりました。中間配当金につきましては、1株につき30円とし、支払開始日を11月26日とさせていただきます。

金融市場の変調や急激な為替変動、原材料・資源の逼迫など、依然として多くの不安定要素を抱えています。また、自動車業界においては、世界規模での景気減速を背景にした市場の伸び悩みに加え、世界的な環境規制の強化などを受け、生き残りをかけた開発競争が激化しており、事業を取り巻く環境は一段と厳しさを増し

ております。このような中で、アイシンは、足元の課題に的確に対処するとともに、「信頼と感動」を世界中のお客様にお届けできるよう新技術・新工法・新商品の開発および拡販に努め、新たな成長に向けた取り組みを加速してまいります。

さらに、社会から信頼される人・企業として、企業活動の全てにわたり、絶えず社会との共生を意識した行動を徹底し、調和ある成長と社業の発展に努めてまいります。株主のみなさまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年11月

ユーザーニーズに即した商品開発力で多彩な事業を展開

多様化するユーザーニーズに的確に応え信頼を獲得するため、グループ各社が得意分野を活かした技術開発体制で、魅力ある商品の創出に積極的に取り組んでいます。

自動車関連製品

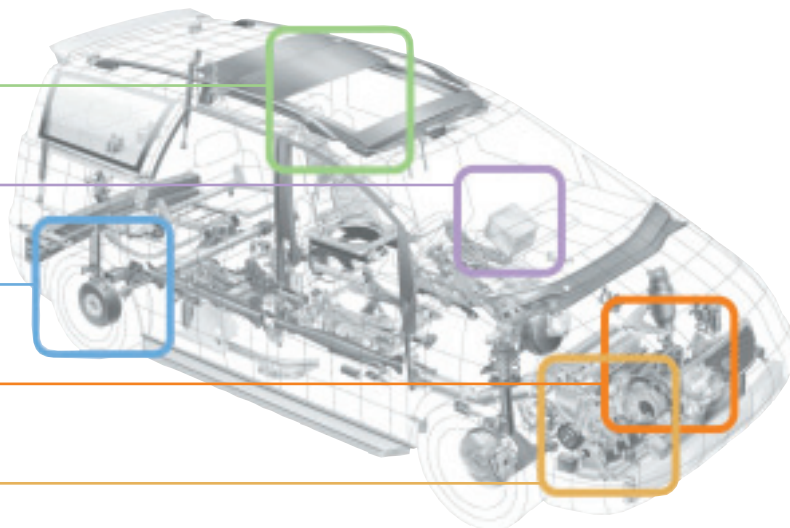
ボディ関連

情報関連他

ブレーキ及びシャシー関連

ドライブトレイン関連

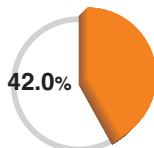
エンジン関連



ドライブトレイン関連

- オートマチックトランスミッション(AT)
- 無段変速機(CVT)
- マニュアルトランスミッション(MT)
- ハイブリッドシステム
- オートメーテッド マニュアルトランスミッション
- クラッチディスクカバー

売上高構成比率

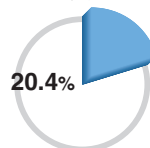


売上の4割を占める主力事業であり、軽自動車から小型・中型トラックおよびバス、産業車両用まで業界一の品揃えを誇ります。ATは専門メーカーとして世界トップクラスのシェアを継続しています。

ブレーキ及びシャシー関連

- ブレーキマスターシリンダー
- アンチロック ブレーキ システム(ABS)
- ディスクブレーキ
- ESC(横滑り防止装置)
- ドラムブレーキ
- エアサスペンションシステム

売上高構成比率

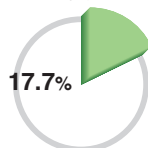


事故を起こしにくく、危険回避をしやすいクルマづくりのために、先進の技術を駆使し、「走る」・「曲がる」・「止まる」を融合した高性能で高品質なシステム商品を開発しています。

ボディ関連

- ドアロック
- サンルーフ
- ドアフレーム
- パワースライドアシスト
- パワーシート
- ドアハンドル
- パワーバックドアシステム
- 体重検知センサー

売上高構成比率

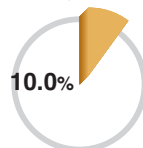


快適性・利便性・安全性など機能性の追求はもとより、デザイン性向上や軽量化に取り組み、お客様のカーライフの充実に貢献する商品を他社に先駆けて提供しています。

エンジン関連

- ウォーターポンプ
- インテークマニホールド
- オイルポンプ
- エキゾーストマニホールド
- ピストン
- 可変バルブタイミング機構(VVT)

売上高構成比率

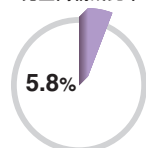


エンジンまわりの機能部品や鋳造部品を幅広く手がけており、エンジントータルの視点で、軽量化・排出ガスのクリーン化・省燃費に貢献できる技術開発を推進しています。

情報関連他

- カーナビゲーションシステム
- インテリジェントパーキングアシスト
- 駐車アシストシステム
- フロント&サイドモニターシステム
- レーン逸脱報知システム
- ドライバーモニターシステム

売上高構成比率



カーナビゲーションシステムや画像処理技術を活かした駐車支援システムなど、安全・快適なカーライフをサポートする商品を開発。カーナビゲーションは日本はもとよりグローバル市場での拡販活動により世界トップクラスのシェアを誇ります。

粗形材関連

- アルミダイキャスト製品
- 鍛鉄製品
- プレス製品
- 樹脂成形品
- マグネシウムダイキャスト製品

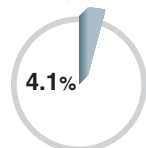
アイシングループ内の
内部取引により相殺

グループ各社がさまざまな分野の粗形材技術を有している強みを活かし、新技術・新工法開発に積極的に取り組むことにより、各商品の競争力向上やグループ全体での付加価値の向上を図っています。

住生活関連機器 その他

- ベッド・寝装品
- シャワートイレ
- ガスヒートポンプエアコン(GHP)
- コージェネシステム
- ペルチェモジュール
- ファイバーレーザー
- ミシン
- 介護ベッド
- 住宅設備機器
- クライオポンプ
- 音響機器
- バイオ関連機器
- 刺しゅう機
- 電動車椅子
- 住宅リフォーム
- クライオクーラー

売上高構成比率



GHPやコージェネシステム、ベッド・寝装品、シャワートイレ、ミシン、リフォームサービス、介護・福祉機器などを取り扱っています。今後、環境問題の深刻化や高齢化などの社会構造の変化にともない、省エネルギーや健康で快適な暮らしに対するニーズは高まってくると予想されます。こうしたニーズを先取りし、社会やお客様にとって価値のある商品の開発に取り組んでいます。

事業別の概況

ドライブトレイン関連

2008年度第2四半期までの売上高は5,475億円(前年同期比2.0%減)となりました。これは6速ATの販売が拡大したものの、主要市場である北米の自動車販売台数が伸び悩んだことなどによるものです。ATの当四半期までの販売台数は267万台で、シェアは専門メーカーとして世界トップクラスです。

New 高容量AWD8速AT

世界初



新ギヤトレインと最新の制御技術が融合した、高級車にふさわしい世界初高性能8速ATに4WDシステムを採用

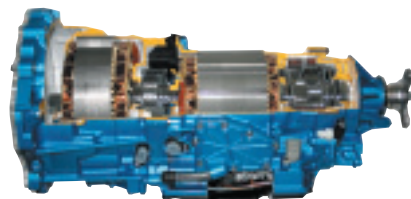
※この製品はLepelletier方式に基づきます。
※AWD:All Wheel Drive(4輪駆動)

《搭載車種》

- レクサス
「LS460/LS460L」

アイシン・エイ・ダブリュ

拡販 後輪駆動車用(FR)ハイブリッドトランスミッション



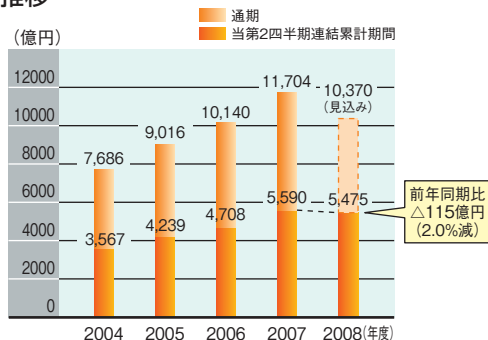
動力分割機構、モーター、2段変速リダクション機構などの主要ユニットを組み込みながら、小型化を達成

《搭載車種》

- トヨタ
「クラウン ハイブリッド」

アイシン・エイ・ダブリュ

売上高推移



拡販 高容量前輪駆動車用(FF)6速AT



高トルク容量に対応しながら小型化を実現したFF6速AT

※この製品はLepelletier方式に基づきます。

《搭載車種》

- ブジョー「807」
- フォード六和自動車
「ニューモンデオ」

アイシン・エイ・ダブリュ

ブレーキ及びシャシー関連

2008年度第2四半期までの売上高は2,665億円（前年同期比5.4%増）となりました。これはブレーキシステム、ならびにブレーキコンポーネントの販売が中国、タイなどで好調に推移したことによるものです。

拡販 ブレーキブースター&マスターシリンダー



マスターシリンダーの構造を変更することにより、小型・軽量化を実現

【搭載車種】
●スズキ「ワゴンR」
アドヴィックス

ボディー関連

2008年度第2四半期までの売上高は2,315億円（前年同期比2.2%増）となりました。これはパワースライドドアシステムやシート、ドアハンドルなどの新規受注に伴う販売量増加によるものです。

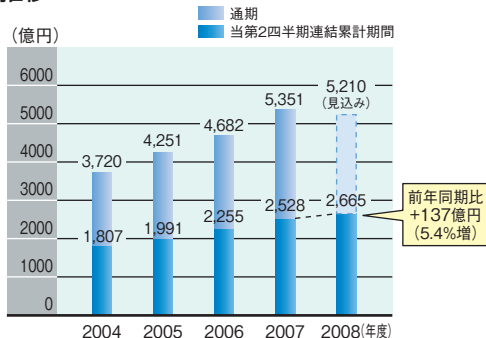
拡販 パワースライドドアシステム



スライドドア内に駆動ユニットを内蔵し、広い車室空間を確保

【搭載車種】
●トヨタ「アルファード」、
「ヴェルファイア」など
アイシン精機

■売上高推移



■売上高推移



事業別の概況

エンジン関連

2008年度第2四半期までの売上高は1,303億円(前年同期比3.2%増)となりました。これは中国など拡大が続く市場において販売が拡大したことによるものです。

エンジンフロントモジュール



エンジン前まわりの部品を集約し、軽量化・低コスト化を実現

アイシン精機

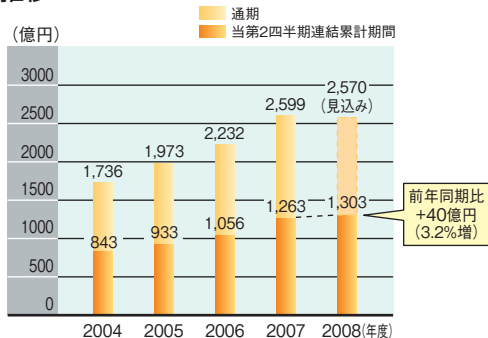
シリンダーヘッドカバー



各種エンジンに最適なシリンダーヘッドカバーを設計

アイシン精機

売上高推移



情報関連他

2008年度第2四半期までの売上高は757億円(前年同期比5.1%増)となりました。これはカーナビゲーションシステムの販売が好調に推移したことによるものです。

New トヨタ純正日本向けHDDボイスナビゲーションシステム



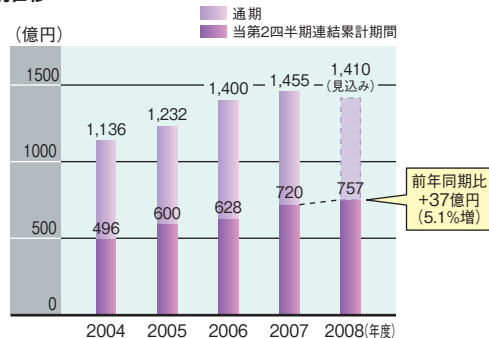
マップオンデマンド(地図差分配信システム)、ナビマチック、ナビ・ブレーキアシストなど、最新のITS技術を搭載

【搭載車種】

- トヨタ
- 「クラウン ハイブリッド」

アイシン・エイ・ダブリュ

売上高推移



粗形材関連

粗形材関連分野においては、製品の機能・性能・強度を確保しつつ、小型・軽量化や低コスト化を実現していくことが求められています。アイシンは、さまざまな分野の粗形材技術を有している強みを活かし、材質置換や新工法・新材料など、新たな技術導入に積極的に取り組んでいます。

●粗形材関連における国内主要グループ各社の主な製品

会社名	主な担当製品
アイシン精機	プレス部品・アルミダイキャスト製品
アイシン高丘	鋳鉄・アルミダイキャスト製品
アイシン化工	樹脂成形・化成品
アイシン軽金属	アルミダイキャスト製品

ダイクエンチ工法軽量バンパーリーンフォースメント



超高強度化工法により、バンパーの軽量化とデザイン性を向上

アイシン高丘

高性能塗布型制振材



高い制振効果を発揮し、車両重量の軽減に貢献

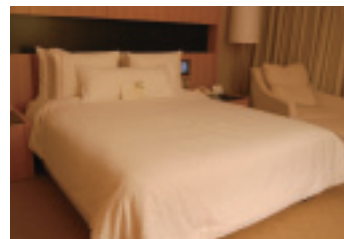
アイシン化工

※売上高については自動車関連分野の各々の製品に含まれています。

住生活関連機器 その他

2008年度第2四半期までの売上高は528億円（前年同期比7.1%減）となりました。当社は環境に優しい商品の実用化をめざし、次世代エネルギー機器として、燃料電池を使った家庭用コージェネレーションシステムなどの開発にも積極的に取り組んでいます。

New 「パーソナル快眠システムベッド」の宿泊体験をスタート



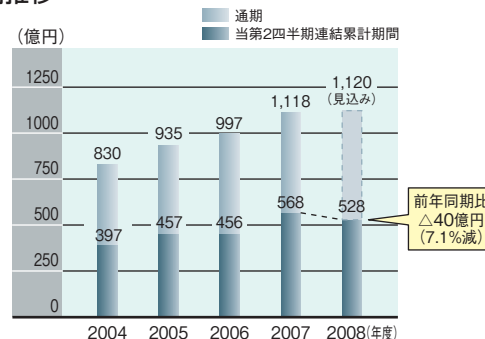
ふくらはぎに振動を与えて心地よい入眠を促したり、照明を制御して最適なタイミングですっきりとした目覚めを実現する最先端のシステムです。2008年7月よりホテル ウェスティンナゴヤキャッスル(名古屋市区)に「キャッスルアスリープ」として設置され、宿泊者の方に質の高い眠りをご体験いただけます。

《詳しくは》

<http://www.aisin-asleep.com>

アイシン精機

■売上高推移



連結決算

■ 四半期連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	当第2四半期連結累計期間 2008年4月1日から 2008年9月30日まで	前年同期 2007年4月1日から 2007年9月30日まで
売上高	1,304,590	1,293,501
売上原価	1,146,284	1,115,322
販売費及び一般管理費	101,117	97,147
営業利益	57,188	81,031
営業外収益	16,499	12,439
営業外費用	7,193	8,588
経常利益	66,494	84,882
税金等調整前四半期純利益	66,494	84,882
法人税、住民税及び事業税	23,312	29,491
少数株主利益	11,600	16,762
四半期純利益	31,581	38,628

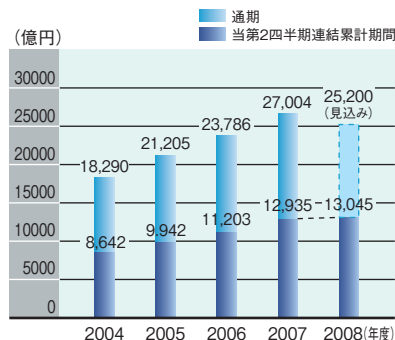
売上高

主要市場である北米や日本などにおいて自動車販売台数が伸び悩むなか、中国におけるトランスミッションの拡販など、拡大基調が続く市場における積極的な営業活動の展開と生産体制の強化により、前年同期に比べ0.9%増加しました。

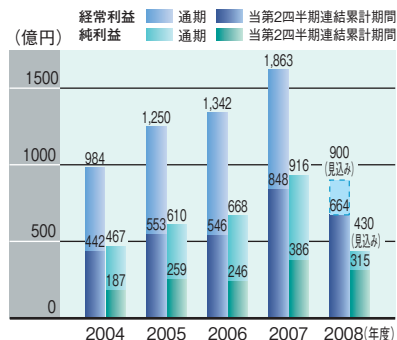
経常利益

経営全般にわたる原価低減・工程の改善などに取り組んだものの、原材料価格の上昇や為替変動などにより、前年同期に比べ21.7%減少しました。

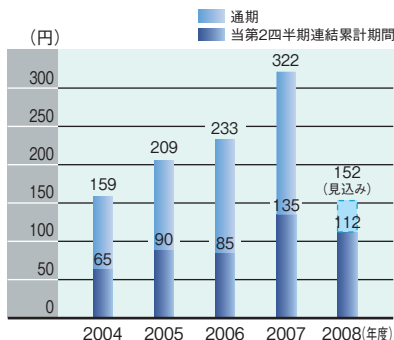
■ 売上高



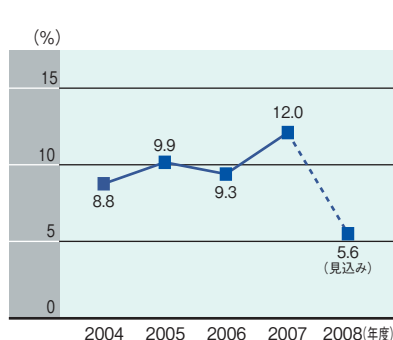
■ 経常利益/当期純利益



■ 1株あたり当期純利益



■ 自己資本利益率 (ROE)



■ 四半期連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科目	当第2四半期連結会計期間末 (2008年9月30日)	前 期 (2008年3月31日)	科目	当第2四半期連結会計期間末 (2008年9月30日)	前 期 (2008年3月31日)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	783,657	869,917	流動負債	641,433	704,280
現金及び預金	89,002	102,293	支払手形及び買掛金	342,753	372,058
受取手形及び売掛金	344,031	373,697	短期借入金	33,096	28,647
有価証券	49,304	95,636	その他	265,584	303,574
たな卸資産	183,561	175,360	固定負債	374,721	398,854
その他	118,336	123,675	社債	39,988	39,988
貸倒引当金	△ 579	△ 746	長期借入金	211,876	227,664
固定資産	1,211,289	1,227,810	繰延税金負債	31,527	40,312
有形固定資産	881,995	875,773	退職給付引当金	88,475	88,251
建物及び構築物	252,775	253,377	その他	2,852	2,638
機械装置及び運搬具	433,263	429,533	負債計	1,016,154	1,103,134
その他	195,956	192,862	(純資産の部)		
無形固定資産	20,098	20,885	株主資本	683,579	662,106
● 投資その他の資産	309,195	331,150	資本金	45,049	45,049
投資有価証券	240,864	267,509	資本剰余金	58,832	58,825
長期貸付金	3,269	4,403	利益剰余金	600,418	578,969
繰延税金資産	32,514	28,369	自己株式	△ 20,720	△ 20,738
その他	32,985	31,313	評価・換算差額等	69,372	105,016
貸倒引当金	△ 439	△ 445	その他有価証券評価差額金	69,775	88,130
			繰延ヘッジ損益	△ 805	△ 1,184
			為替換算調整勘定	402	18,071
			新株予約権	862	601
			少数株主持分	224,978	226,867
			純資産計	978,792	994,592
合 計	1,994,947	2,097,727	合 計	1,994,947	2,097,727

投資その他の資産

保有株式の株価変動などにより前期と比べ219億円減少しました。

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	当第2四半期連結累計期間	前年同期
	2008年4月1日から 2008年9月30日まで	2007年4月1日から 2007年9月30日まで
● 営業活動によるキャッシュ・フロー	95,724	92,851
● 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 125,042	△ 99,755
● 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 27,405	△ 6,117
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3,790	2,597
現金及び現金同等物の増減額	△ 60,514	△ 10,424
現金及び現金同等物の期首残高	190,245	136,307
現金及び現金同等物の期末残高	129,730	125,883

営業活動によるキャッシュ・フロー

- ・税金等調整前四半期純利益 △ 183億円
- ・減価償却費 +66億円
- ・その他 +145億円

投資活動によるキャッシュ・フロー

- ・設備投資(支払ベース) △ 252億円

財務活動によるキャッシュ・フロー

- ・借入金増額 △ 137億円
- ・配当金支払 △ 56億円
- ・その他 △ 19億円

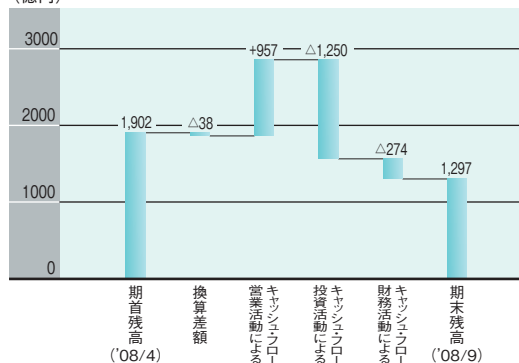
研究開発費の推移

技術開発競争は一段と熾烈さを増しており、高い水準での技術開発投資が不可欠となっています。

一時的な環境変化や業績に左右されることなく、常に将来を見据えた技術開発に力を入れていくことを基本姿勢に、今後も積極的な投資をはかり、新しい商品をいち早く世に送り出すことで、みなさまのニーズに応えていきたいと考えています。

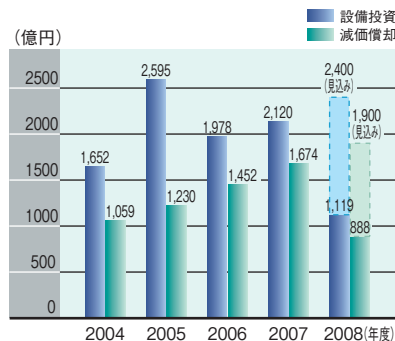
■ キャッシュ・フロー

(億円)

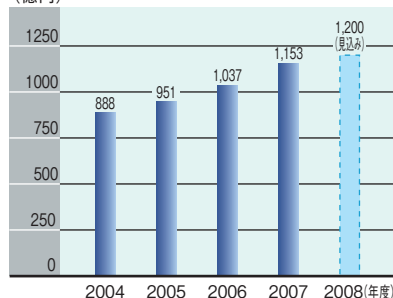


■ 設備投資/減価償却

(億円)

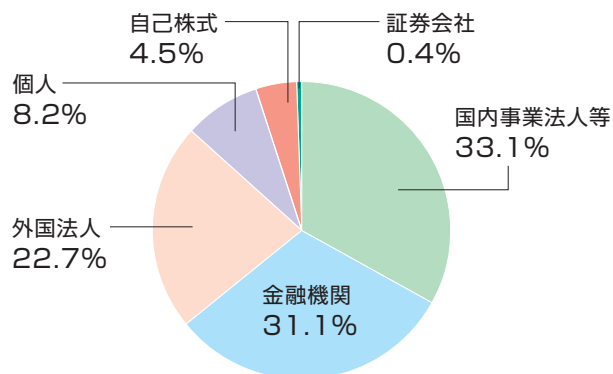


(億円)



発行する株式の総数 700,000 千株
 発行済株式の総数 294,674 千株
 株主数 21,469 名

株式の分布状況



大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
トヨタ自動車株式会社	65,558	23.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	23,282	8.3
株式会社豊田自動織機	19,658	7.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	12,203	4.3
ステートストリートバンクアノトラストカンパニー(米)	9,805	3.5
日本生命保険相互会社	8,050	2.9
東和不動産株式会社	6,344	2.3
三井住友海上火災保険株式会社	5,902	2.1
資産管理サービス信託銀行株式会社	5,887	2.1
株式会社損害保険ジャパン	5,855	2.1

※上記のほか、当社が所有している自己株式13,260千株があります。

1株当たり配当金

※()内は見込み

	2004	2005	2006	2007	2008(年報)
中間(円)	10.0	13.0	16.0	24.0	30.0
期末(円)	14.0	19.0	24.0	36.0	(30.0)
合計(円)	24.0	32.0	40.0	60.0	(60.0)

株価・出来高の推移

証券コード:7259 単元株式数:100株



■会社概要 (2008年9月30日現在)

会社名 アイシン精機株式会社
本社所在地 〒448-8650
 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地
 TEL 0566-24-8441 (代表)
設立年月日 1965年8月31日
資本金 450億円
従業員数 単独 12,449人
 連結 75,557人
連結対象会社数 連結子会社 148社(国内68社、海外80社)
 持分法適用関連会社 11社

ホームページのご案内

<http://www.aisin.co.jp>

財務情報は「株主・投資家情報」のページをご覧ください。
 また、EメールによるIR情報発信サービス「アイシン精機
 ニュースメール」を行っています。ご希望の方はアイシン
 精機ホームページ「株主・投資家情報」にアクセスしてい
 だき、画面右側の「アイシン精機ニュースメール」申し込み
 ページより、必要事項をご入力の上、ご登録ください。
 みなさまのアクセスをお待ちしています。

■取締役および監査役 (2008年9月30日現在)

取締役会長	豊田 幹 司 郎	専務取締役	堀 場 正 樹	常勤監査役	林 稔
取締役社長	山 内 康 仁	専務取締役	名 倉 敏 一	常勤監査役	権 田 銀 弘
取締役副社長	藤 森 文 雄	専務取締役	西 村 淳 一	監 査 役	豊 田 章 一 郎
取締役副社長	川 田 武 司	専務取締役	新 井 益 治	監 査 役	濱 田 道 代 久
取締役副社長	奥 矩 雄	専務取締役	宮 本 豊	監 査 役	山 田 洋 久
取締役副社長	中 村 俊 一	専務取締役	藤 江 直 文		
		取 締 役	内 本 恒 男		
		取 締 役	山 村 慎 一 郎		
		取 締 役	周 防 雅 弘		
		取 締 役	谷 口 孝 男		
		取 締 役	石 川 敏 行		

■常務役員 (2008年9月30日現在)

石 山 正 二	島 貫 静 雄	三 矢 誠	岡 部 均	佐 々 木 庸 臣
森 田 隆 史	辻 村 健 次	水 島 寿 之	吉 田 強	杉 浦 正 泰
間 瀬 隆	榎 本 貴 志	加 藤 喜 昭	金 田 芳 彦	大 光 敬 史
瀬 川 儀 一	齋 藤 雅 康	赤 木 基 修	高 橋 清 一	後 藤 正 治
神 尾 哲 樹	宇 佐 見 一 美	高 橋 寛	矢 木 伸 介	

ASLEEP
New days begin here

アイシン精機は、1966年「トヨタベッド」としてソファベッドを発売して以来、40年以上の歴史をもちます。2006年、新たにASLEEP(アスリープ)ブランドを設立し、寝室空間の総合プロデュース事業に拡大していくことをめざします。

睡眠中のからだの動きをサポートする。

スーパーフレックスフィットマットレス

1 「FINEREVO」で寝返りをサポート

樹脂弾性体「FINEREVO」(ファインレボ)を採用。さまざまな寝姿勢に対応する柔軟性と弾力性でからだの微妙な動きにフレキシブルに順応し、スムーズな寝返りをサポート。無駄な筋肉の動きをなくし、睡眠中の体力の消耗を軽減します。

2 からだ全体をバランスよく支えて快適な寝心地

一つひとつ独立した「FINEREVO」(ファインレボ)がからだ全体を支え、体圧分散性を高めます。血管の圧迫を抑えて不必要な寝返りを減らします。また、柔らかすぎず、硬すぎないすぐれたフィット感でバランスのとれた寝姿勢を保ちます。



「スーパーフレックスフィットマットレスの構造図」



SUPER FLEX FIT
MATTRESS

樹脂弾性体「FINEREVO」(ファインレボ)



ファインレボは樹脂に油を添加した非常に柔軟な樹脂弾性体です。この素材は食品衛生法(厚生労働省告示第85号)に適合し、人工透析用の医療用具、食品保存容器にも用いられるなど、安全性が極めて高く耐久性にも優れています。からだの微妙な動きにフレキシブルに順応し、上下方向だけでなく立体的な3次元の動きでどの方向にも対応します。

ASLEEPが提案する「質の高い眠り」を見て、触って、ご体感ください。

ベッドギャラリーASLEEP東京

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目17-10
六本木デュプレックスタワー2F
TEL/03-5549-9068 営業時間/11:00~19:00
定休日/水曜日 その他休業日/G.W.、夏季、年末、年始

ベッドギャラリーASLEEP名古屋

〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須3丁目1-30
TEL/052-249-3266
営業時間/10:00~18:00(土・日・祝 10:00~19:00)
定休日/水曜日 その他休業日/G.W.、夏季、年末、年始

株式についてのご案内

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 期末配当金支払い株主確定日 3月31日 なお、中間配当を行う場合は、9月30日
- 単元株式数 100株
- 証券コード 7259
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号
- 取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 各支店
野村證券株式会社 本店・各支店

株主インフォメーション

■ 中間配当金のお受け取りについて

今回お届けした第86期中間配当金領収証による配当金のお受け取り期間は平成20年12月30日(火)までとなっております。第86期中間配当金領収証をお持ちになって、お近くのゆうちょ銀行または郵便局でお早めにお受け取りください。

■ 株券電子化実施に伴うお知らせ

株券電子化前後における単元未済株式の買取請求・買増請求について

株券電子化施行日の前後においては、単元未済株式の買取・買増請求を受付できない期間がございます。詳細につきましては三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。

お問い合わせ先 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行 証券代行部
電話(通話料無料) 0120-232-711(お問い合わせ:オペレーター対応)
0120-244-479(音声自動応答:用紙のご請求専用)
ホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

<ご参考> 株券電子化に関する詳細につきましては、同封のリーフレットをご覧ください。

アイシン精機株式会社

〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地
電話(0566)24-8441(代表)



本紙は環境保護に配慮し、アメリカ大豆協会認定の「大豆インキ」を使用して印刷されています。